

医学研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院放射線科では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学研究を実施しています。こうした研究では、対象となる方に関して既に存在する試料や情報、あるいは今後の情報や記録などを調査しますが、対象となる方にとって新たな負担や制限が加わることは一切ありません。このような研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報や試料を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前であれば、研究期間内にご連絡いただいた時点より対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】症状を伴う巨大肝嚢胞に対する4-Fカテーテルと5% EOI 40mLを用いた硬化療法の有用性の検討

【研究期間】福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～2020年8月31日

【研究の目的】症状を伴う巨大肝嚢胞に対する4-Fカテーテルと5% EOI 40mLを用いた硬化療法後の嚢胞縮小の程度と合併症を検討する。

【研究の内容】

1. 研究の対象となる方

症状を有する巨大肝嚢胞の患者さんで、2007年11月から2019年6月までの間に硬化療法を受けた方

2. 研究に用いる試料・情報

カルテ番号、年齢、性別、検査結果（吸引液体量、CT）、副作用の発生状況など

3. 研究の方法

治療1～3ヶ月後と最終のCTでの嚢胞縮小の程度を検討する。また手技に伴う合併症の有無を検討する。

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 放射線科 宮山士朗 部長

【本研究に関する問い合わせ窓口】

○問い合わせ窓口

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋7-1 福井県済生会病院 放射線科 宮山士朗

電話：0776-23-1111（代表）